

《健康だより》新型コロナ 沖縄県からのお願い

環境保健部 平安山 智子

沖縄県を含む全国的な新型コロナウイルスの感染再拡大をうけて、沖縄県が県民および沖縄を訪れる方へ、感染拡大防止に向けた案内を発していますので転載します。

感染拡大を防ぐための県民のみなさまへのお願い

現在、沖縄県内では新型コロナウイルスの感染が拡大しています。基本的な感染対策の実施については、個人の選択を尊重することが基本となりますが、感染リスクが高い状況を正しく理解していただき、医療ひっ迫を防ぐため、県から皆様へ3つのお願いがあります。

- 発熱等の体調不良時は外出を控える。
- 手洗や換気などの基本的な感染対策の継続をお願いします。
- 推奨される場面でのマスク着用。

高齢者等重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、医療機関や高齢者施設等を訪れる際は、マスク着用を含め、事業者が求める感染対策にご協力をお願いします。

旅先での感染を予防するために 沖縄県を訪れる方々へのお願い

<p>旅行前</p> 	<p>来県前には、十分な健康観察を徹底した上でお越しください。発熱等に備えた常備薬や検査キットの携帯をお願いします。</p>
	<p>体調不良の際には来県を延期いただき、改めての来県をお待ちしております。飛行機のキャンセル料など、医師の診断書があれば無料で払い戻しが受けられることがあります。それぞれの窓口で相談してください。</p>
	<p>インフルエンザやコロナなど感染性の高い病気への濃厚接触が疑われるときは、帰省や民泊をホテル泊に変更するなど、高齢者との接触を控えるよう予定を変更してください。</p>
<p>旅行中</p> 	<p>利用する事業者（ホテル、ダイビングショップ等）が求める感染対策ルールに従ってください。地域の流行状況や高齢者との接触リスクなどにより、マスク着用など感染対策の強化を求められることがあります。</p>
	<p>体調不良のときは、外出せずホテルでゆっくり休みましょう。受診すべきか分からない、受診先が分からないなどの相談は「旅行者専用相談センター沖縄（TACO）098-840-1677」に電話をかけてください。</p>
<p>旅行後</p> 	<p>旅行から戻って症状を認め、インフルエンザやコロナなど感染性の高い病気と診断された場合には、帰省や民泊先の家族や訪問した高齢者施設など沖縄県内で接触のあった人に可能な範囲で伝えてください。</p>